

『耳納風土記』④ 太古の芸術作品

そうしょくこ ふん ～装飾古墳のススメ～



2017年、福岡県福津市の新原・奴山古墳群が「神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群」の構成資産の1つとして、古墳として日本で初めて世界文化遺産に登録されました。さらに昨年には大阪の「百舌・古市古墳群」が同じく世界文化遺産に登録されて大きく話題になりました。このように近年は古墳ブームとも呼べるような状況で、実際に現地に足を運ぶ人も年々増えています。古墳に魅了され、各地の古墳を訪ね歩く「古墳女子」なる人々もいるとかいないとか・・・

話が逸れましたが、今回はそんな話題の「古墳」にスポットをあてようと思います。ではまず、古墳時代について簡単にお話します。日本では3世紀中頃～7世紀初頭（西暦200年代中頃～600年代初め）にかけてを古墳時代と呼びます。その名の通り列島の広い範囲で古墳が築造された時代で、具体的には前方後円墳の出現と消滅を目安とした時代です。

ちょっとさかのぼって、古墳時代の前の弥生時代には各地に弥生墳丘墓と呼ばれるお墓が造られていました。弥生墳丘墓の段階では、墳丘の形や、副葬品などが地域ごとに独自性があり極めて特徴的です。しかし、やがて地域性が薄くなり、西日本を中心として類似した形の前方後円墳が広がります。一般的に最古の前方後円墳と言われているのは奈良県大和盆地の箸墓古墳です。ここに、畿内を中心とした政権が誕生します。つまり、弥生時代までは各地域の中で完結していたものが、古墳時代になると王の中の王（大王）が出現して政権の中心ができてくるのです。中央政権は、統一された墳形や葬送儀礼を共有することで、地方への影響を拡大していくことになります。こうした時代背景の中、古墳は単なる墓としての機能だけではなく、政治や社会を維持するシステムの一つとしても機能していたのです。

では、うきはの古墳時代はどのような様相だったのでしょうか？実は、うきは市域には平野部から耳納連山北麓にかけて、古墳時代中期以降（5世紀代以降）の100基以上の古墳が点在し、なかでも代表的なのは吉井町の屋形古墳群・若宮古墳群、浮羽町の朝田古墳群の3つの古墳群です。



日岡（ひのおか）古墳

この中で、なんと8基もの古墳が国史跡に指定されている知る人ぞ知る有数の古墳地帯なのです。特に墳丘規模や副葬品の豪華さから、若宮の月岡古墳の被葬者は王族クラスだったと考えられており、当時のうきはが中央政権にとってよほど大事な土地であったことを物語っています。



珍敷塚（めずらしづか）古墳



鳥船塚（とりふねづか）古墳

さて、そんなうきは市ですが、全国的にみても珍しい古墳がたくさんあることをご存知ですか？それが今回の主役、装飾古墳と呼ばれる古墳たちです。装飾古墳とは、古墳の石室の壁面や石棺の蓋などに線刻や着色で絵が描かれている古墳のことです。現在日本全国では約16万基にもおよぶ膨大な数の古墳が確認されていますが、装飾古墳は約700基しか確認されていません。しかもその分布は九州に圧倒的に偏っており、特に熊本・福岡県は密集地帯といえます。実はうきは市はこの「装飾古墳が多く残るまち」としても全国的に有名なんです。なんと7基もの装飾古墳が市内で確認されており、特に屋形古墳群の珍敷塚古墳・鳥船塚古墳・原古墳・古畑古墳の4基は南北400mほどの範囲に密集し、他に類を見ません。さらに若宮の日岡古墳と朝田の重定古墳・塚花塚古墳も装飾古墳です。描かれる装飾は様々ですが、いずれにしても死者の安らかな眠りや死後の旅の無事を願って描かれたものでしょう。

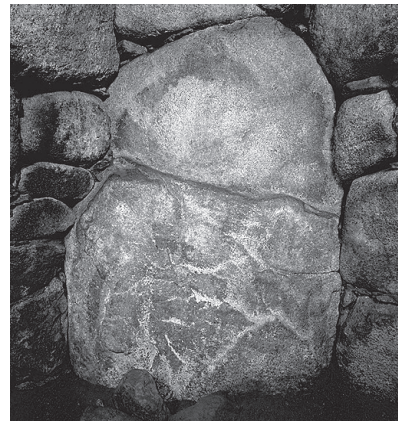


塚花塚（つかはなづか）古墳



原（はる）古墳

※掲載写真は装飾古墳のみとなっています



古畑（ふるはた）古墳



重定（しげさだ）古墳

これらは当時の人々の葬送儀礼や死生観を考える上で重要な手がかりを与えてくれます。

魅力の詰まった装飾古墳ですが、この中のいくつかは一般公開しています。1500年程も昔の人々が描いた芸術を目の当たりにできるとあって、古墳好きでなくとも一見の価値があります。まだ間近で見たことが無い人は、ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか？また、今回の記事では1基1基を詳しく紹介することはできませんので、次回の連載から、数回にわたりいくつかピックアップして紹介していこうと思います。ぜひご覧ください。

古墳見学のご案内

毎月第3土曜日に装飾古墳の珍敷塚古墳・日岡古墳に加え、月岡古墳・楠名古墳の一般公開をしています。うきは市郷土史会の史跡案内グループが現地解説をします。見学日の5日前までにお申込下さい。

※現在新型コロナウイルス感染拡大防止のため、申込み人数によってはお断りさせていただく場合もございますので、ご了承ください。

●問合せ・申し込み

吉井歴史民俗資料館 ☎75-3120